「にぎリンピック in Kagawa」 実施要項

香川県教育委員会事務局 保 健 体 育 課

1 目的

令和6年度全国体力・運動能力調査結果では、本県の小学生の「握力」低下が課題となっている。さらに、児童がものを掴んだり握ったりする運動が減少していることも課題である。スポーツ庁が「子供の体力向上企画~体力テスト編~室伏長官による「力を引き出す」ウォーミングアップ動画において運動の紹介をしているところであるが、県内の小学校において全ての児童が握る運動を積極的に行うきっかけづくりを目的に、

「にぎりンピック in Kagawa」を実施し、体力向上に向けた取組みとする。

※「子供の体力向上企画~体力テスト編~室伏長官による「力を引き出す」ウォーミングアップ動画

URL: https://www.youtube.com/watch?v=6hWt3ummdp8 (握力については、1分19秒~2分11秒)



2 対象

参加申込をした県内の小学校

3 実施の期間

令和7年5月~9月

4 実施方法・内容

- (1) (別紙)「にぎりンピック in Kagawa」実施についてを確認の上、実施する。
- (2) 記録申請書(様式1)を電子メールにより、下記あて提出する。

5 記録の申請

(1) 申請内容

「右手の部」「左手の部」の申請記録(秒)の合計記録(秒)を申請する。

(様式1)

(2) 提出先及び提出方法

電子メールにより、下記あて提出する。

(提出先) 香川県教育委員会事務局保健体育課 学校体育・安全担当 米谷 あて アドレス: wh1391@pref.kagawa.lg.jp

(エル)

(ファイル名)「○○小にぎりンピック記録申請書」

(3) 提出期限

令和7年9月30日(火)

6 積極的な取組みの学校について

ランキング上位の学校については、香川県教育委員会事務局保健体育課ホームページに学校名を掲載する。

「にぎリンピック in Kagawa」実施について

1 準備物

新聞紙、ストップウォッチ

2 内容・手順

- ①各学級単位で実施し、1人新聞紙1枚を<u>右手(左手)のみ</u>で新聞紙ボールを握る。 ※「右手の部」、「左手の部」の両方を必ず実施する。
- ②学級全員が 1 人ずつ順に新聞紙ボールを握り、全児童が握り終えるまでの記録を計測する。
- ③計測した記録(秒)から学級人数をもとにして平均値を算出する。
- ④「右手の部」「左手の部」の2つの平均値(秒)の合計を申請記録(秒)とする。 ※③平均値算出及び④申請記録(秒)については、(様式1)を活用する。

【実施方法 (新聞紙ボールの握り方)】

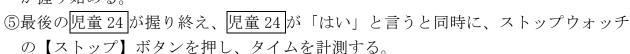


【実施方法(例)児童24名の場合】

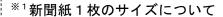
- ①児童の机上に新聞紙1枚**1を置く。
- ②「よーい、ドン」の合図で、ストップウォッチ の【スタート】ボタンを押すと同時に、

児童1が新聞紙ボール※2を握る。

- ③児童1が新聞紙ボールを握り終えると、「はい」と言い、次の児童2が握り始める。
- ④ <u>児童 2</u> が握り終えると、③と同様に、<u>児童 3</u> が握り始める。



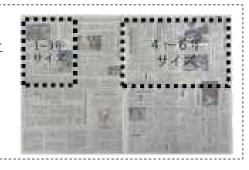
※計測した記録と参加人数等を(様式1)「○○小にぎりンピック」記録申請書に記入 して、記録申請する。



発達段階に応じて、握る新聞紙のサイズを次の通りに して行う。

✓ 1~3年生・・・新聞紙1枚の8分の1の大きさ

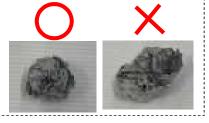
✓ 4~6年生・・・新聞紙1枚の4分の1の大きさ



※2新聞紙ボールについて

✓握った新聞紙ボールは、丸い形になっているものとする。

✓握った新聞紙ボールが、丸い形になっていない場合は、 次の児童が握り始めることができないことにする。



3 留意事項

- ものを「握る」という運動に慣れていないことが予想されるため、記録測定前に は、しっかりと練習をしてから実施する。
- 「右手の部」、「左手の部」の平均値の合計で記録を申請するため、両手とも実施 する。
- ものを「握る」という運動に慣れることが期待できることから、「にぎりンピック」 を実施した後に新体力テストの「握力」測定を行うことにより、児童の記録向上の 期待ができる。
- 新たに本実践のための時間を設定しなくても、雨天時などで外遊びの実施ができない昼休み等を活用しても良い。
- 活動後、握った新聞紙ボールは、ビニール袋に入れてビニールボールを作る等して、ボール運動系の用具として利用することも可能である。

